



平成 30 年 2 月 8 日

各 位

会社名 阿波製紙株式会社  
代表者名 代表取締役社長 三木 康弘  
(コード番号：3896 東証第一部)  
問合せ先 取締役執行役員 岡澤 智  
経営管理部長  
(TEL. 088-631-8101)

## 平成 30 年 3 月期の通期連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想及びこれまで未定としておりました配当予想につきまして、以下の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,200	610	570	380	38.10
今回修正予想 (B)	16,000	270	220	40	4.01
増減額 (B - A)	△1,200	△340	△350	△340	
増減率 (%)	△7.0	△55.7	△61.4	△89.5	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	16,300	519	397	483	47.66

#### 修正の理由

平成 30 年 3 月期の連結業績予想につきまして、自動車関連資材の受注予測が当初の見込みを大きく下回り、水処理関連資材において大口の受注が来期にずれ込む見込みとなるほか、一般産業用資材においても建材用原紙の生産委託先からの調達が困難になるなどの要因に加え、新商品である炭素複合材関連の拡販が伸び悩んだことにより、売上高は大幅に下回る見通しであります。

損益面においては、減収の影響に加えて、主要原材料であるコットンリンスターパルプ、ウッドパルプの相場が上昇したことなどにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が予想を下回る見通しであります。

※業績予想数値につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 配当予想の修正について

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成29年5月11日発表)	円 銭 —	円 銭 未定	円 銭 未定
今回修正予想	—	3.50	7.00
当期実績	3.50		
前期実績 (平成29年3月期)	3.50	4.50 (普通配当 3.50) (記念配当 1.00)	8.00 (普通配当 7.00) (記念配当 1.00)

### 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題であると認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、業績及び配当性向等を総合的に勘案して剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

上記の基本方針のもと今後の事業展開等を勘案し、これまで未定としておりました平成30年3月期の期末配当予想につきまして、1株当たり3円50銭とさせていただきます。

以 上